

平成24年度 上春別中だより〈第19号〉

みずなら



〈発行責任者〉
校長 田中 彰
(3月11日 発行)

指 標：『**刻苦勉勵**』(こっくべんれい)

〈教育目標〉

知性を磨き 心豊かに逞しく

〈校 訓〉

自主 協調 実践

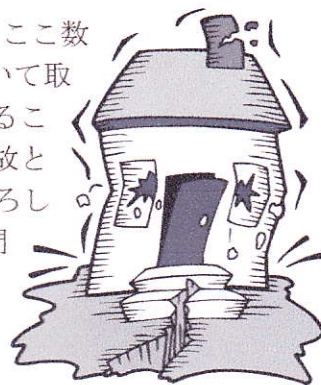
〈めざす生徒像〉

自ら感じ 考え 行動する生徒

学校のブログもご覧下さい <http://b-school.jp/blog/skamisyn/index.php>

東日本大震災から2年・・・災害を風化させない

一昨年の3月11日の震災から早くも2年間が過ぎました。テレビ等でもここ数日は震災に関連して地震や津波についての放送が多く、震災後の復興について取り上げている番組が多かったようです。二年前の災害は大きく3つに分けることができます。一つは地震で、二つめが津波、三つめが原子力発電所の事故と考えられますが、二つめの津波で無くなった方が一番多くて改めて津波の恐ろしさを認識させられました。三つめの原発事故についてが今現在一番大変な問題で故郷に帰ることが出来ない人たちを大量に生み出しています。

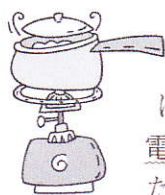


ここ上春別地区で考えると、津波の心配はほとんどない状態で、地震に対する備えが一番重要だと考えます。

10年ぐらい前に(当時釧路管内で教頭として勤務)震度6の大きな地震が夜中であって、大変な経験をしたことがあります。眠っている最中にドーンと縦揺れが来て、家の中がメチャクチャになってしまいました。一番困ったのが眼鏡でした。常に枕もとに置いて眠るのですが、地震でふっとび電気もつかない状況で手探りで探さなければならなかったのです。それ以来、眠るときには眼鏡がなくなるように注意して眠っています。また、室内が散乱する中でガラス等の破片もあり、スリッパや靴が必需品でした。いざという時のために、履き物と懐中電灯は必ず寝ているそばに確保しておくことが大切です。

生徒が登校している時間帯であれば、学校で避難を徹底しますので、保護者の皆さんは、大きな地震があっても、慌てずに地震が落ち着くまで自分の身を守る事を最優先に考えて下さい。

災害の対応の基本は各家庭で最低限の備蓄を備えておくことです。特に水の確保が何より



大切です。さらに長期保存可能なレトルト食品等も3日分くらいは備えたいものです。電気・ガスの供給が止まったときにどうするか、家族が離ればなれになったときに、どこに避難するか、どう連絡をつけるか事前に確認しておくことも必要です。携帯電話があるから大丈夫と思うのは大きな間違いです。必ず回線が込んでつながらなくなったりバッテリーが切れることが予想されます。最悪の場合を予想して、家族できちんと話し合いをしておきましょう。



地震直後に必要な物と、避難した後に必要な物は微妙に違うと思います。まずは、地震が起きた直後に必要な物をバッグ等につめて置くことです。必要最低限の**医薬品や消毒液・三角巾**は重要です。あと**ラジオや懐中電灯**(携帯電話のバッテリー充電機能がついているものがお勧めです)・**ろうそく**、**軍手・ガムテープ・ライター**なども必要です。あと、**ローブ**や**油性のマジック**が**重宝**するそうです。

公立高校の入試を終えて

3月4日(月)の下見から3月6日(水)の面接まで3年生は高校入試に取り組みました。

2日からの暴風雪で4日は臨時休校になるほどでしたが、幸いなことに下見等も無事に終えることが出来、後は合格発表を待つのみとなりました。



3年生は14日の卒業式まで残りわずかの学校生活になりました。



3年生は7日(木)の6時間目に教室の大掃除とワックスがけをしました。お世話になった教室をきれいにして、卒業の準備は着々と進行しています。

※小中PTA合同の送別会が3月26日(火)になりました。案内文書を配布いたします。転出の案内を兼ねた二次案内は22日の修了式の日配布いたしますので、よろしくお願いいたします。

別海町立上春別中学校 平成25年度 4月行事予定				
日	曜	行 事	給食	バス
1	月	職員会議(学担・分掌発表、年度始経営方針説明) 学年始業務		
2	火	学年始業務 分掌部会①(計画)		
3	水	学年始業務、机椅子などの一斉移動 分掌部会②(計画)		
4	木	職員会議(新年度計画) 学級業務		
5	金	入学式準備、学級準備		
6	土			
7	日			
8	月	着任式・始業式・入学式13:30 (上春小入学式10時)	○ 2,3年	15:15
9	火	(別海高校入学式10時)	○	15:50
10	水	発育測定	○	15:50
11	木	前学年CRT検査(標準学力検査)	○	15:50
12	金	新入生歓迎集会	○	15:50
13	土	PTA役員会		
14	日			
15	月	全校集会、NOの取り組み学習会	○	15:50
16	火	管内校長会議	○	15:50
17	水	定例職員会議 管内校長会議	○	15:50
18	木	生徒会役員選挙 部活動入部決定 管内教頭会	○	15:50
19	金	委員会 管内教頭会	○	15:50
20	土	(小学校参観日・PTA総会)		
21	日	参観日・PTA総会(振替5/2)	×	11:35
22	月	全校集会(任命式)	○	15:50
23	火	議案書学級討議 運動会小中代表者打ち合わせ	○	15:50
24	水	全国学力学習調査3年	○	15:50
25	木	別教研総会(午前授業)	○	13:05
26	金	生徒総会	○	15:50
27	土			
28	日			
29	月	昭和の日		
30	火		○	15:50

当たり前前的事を当たり前前に

「静かに話を聞くことができる」、「指示を受け止め行動ができる」、

「あいさつができる」、「正しい言葉遣いができる」、「自分のことは自分でできる」

この5項目は、どの発達段階の子どもにも人と関わっていく際には欠かせないものがあります。これらの正しい行動を年齢相応に身に付け、多くの人と関わりながら、自分の生活を他律から自律・自立させ、生き方を身に付けることを目指さなければなりません。

すなわち、人として当たり前前のことが当たり前前にできる人間になる事が大切です。

このことは、3年生だけではなく1, 2年生も同様にとらえて実践して欲しい行動です。学力を向上させ、中学生・高校生・大学生・社会人として期待される人間になるために必要な行動ですので、ぜひ各家庭でも、我が子の身についているかどうかを考えて身美として指導して下さい。社会に出てから本当に困るのは子どもなのでありますから。